

**平成 16 年度**

**都市局予算要求方針**

## - 目 次 -

<b>1</b>	<b>平成 16 年度都市局予算要求総括表</b>	<b>1</b>
	【一般会計】	
	【特別会計】	
<b>2</b>	<b>16 年度予算要求にあたっての基本的考え方</b>	<b>3</b>
<b>3</b>	<b>予算要求の重点事項</b>	<b>4</b>
	健やかに暮らせる共生の街さっぽろ	
	世界に誇れる環境の街さっぽろ	
	芸術・文化，スポーツを発信する街さっぽろ	
<b>4</b>	<b>事務事業の見直し</b>	<b>8</b>

# 1 平成 16 年度都市局予算要求総括表

## 【一般会計】

(単位:百万円)

区 分	平成 15 年度 予算額 A	平成 16 年度 要求額 B	増 減額 B - A	増減率 (B - A) / A
市街地整備部	19,401	17,845	1,566	8.0%
	( 3,282)	( 3,499)	( 217)	(6.6%)
建築部	131	129	2	1.5%
	(43)	(39)	( 4)	( 9.3%)
建築指導部	120	113	7	5.8%
	( 255)	( 238)	(17)	( 6.7%)
合 計	19,652	18,087	1,565	8.0%
	( 3,494)	( 3,698)	( 204)	(5.8%)

派遣職員に係る人件費を含まず。

## 【特別会計】

(単位:百万円)

区 分	平成 15 年度 予算額 (A)	平成 16 年度 要求額 (B)	増 減 額 B - A	増減率 (B - A) / A
土地区画整理会計	9,704	8,887	817	8.4%
	(3,093)	(2,822)	( 271)	( 8.8%)
団地会計	238	206	32	13.4%
	(0)	(0)	(0)	( - %)
合 計	9,942	9,093	849	8.5%
	(3,093)	(2,822)	( 271)	( 8.8%)

土地区画整理会計の平成 15 年度予算額には、市街地整備部所管の「東さっぽろ地区土地区画整理事業」を含む。

## 2 16年度予算要求にあたっての基本的考え方

### 1 魅力と活力あふれるまちづくりの推進

地域住民が主体となった地域のまちづくりの推進を図る。

厳しい財政状況の中，より公共公益性の高い事業を優先し，予算配分の重点化を図る。

活力に満ちあふれた都市の発展を目指し，調和のとれた良好な市街地整備を推進するため，再開発や土地区画整理事業による総合的なまちづくりを実施する。

### 2 市民の居住水準の向上

市民に対し，低廉で良質な住宅を供給するため，計画的な市営住宅の整備を図る。

少子高齢社会への対応として，高齢者が安心して暮らせるための住宅の普及を促進する。

### 3 既存公共建築物の維持管理と長寿命化

既存公共建築物の維持・管理について，適切な保全計画に基づき，長寿命化を推進する。

### 3 予算要求の重点事項

#### 健やかに暮らせる共生の街さっぽろ

市民が主体となった活気あふれるまちづくりを推進するとともに、居住環境の整備を図る。

#### 魅力あふれる地域づくりの推進

18,919百万円(17,164百万円)

注:( )内は15年度予算額

- ア 菊水上町地区住環境整備事業(市街地整備部) 81百万円【重点 新規】  
菊水上町地区の住環境の改善を図るため、地域住民と行政の協働により、街区内道路の整備を行う。
- イ 地域のまちづくり活動推進事業(市街地整備部) 13百万円【重点 新規】  
地域が主体となったまちづくり活動推進を図るため、新たな支援制度を創設する。
- ウ パートナースhipによるまちづくり(市街地整備部) 19百万円  
まちづくり住民活動支援事業や苗穂駅周辺地区まちづくり計画などパートナーシップによるまちづくりを積極的に推進する。
- エ 再開発事業(市街地整備部) 1,948百万円  
JR 琴似駅北口ほか3地区において再開発事業を行う。
- オ 市営住宅建設事業(市街地整備部) 9,316百万円  
建替(1団地)、新設(3団地)、リロケーション(仮移転)住宅及び共同施設等の建設を行う。
- カ 土地区画整理事業(開発事業部) 7,542百万円  
東雁来第2地区ほか3地区にて土地区画整理事業を行う。

## 少子化対策の推進

9 百万円 ( 0 百万円 )

注 : ( ) 内は 15 年度予算額

### ア 住まいのプラットフォーム推進事業 (市街地整備部) 9 百万円 【新規】

様々な住宅問題に対し, 市民, 事業者, 行政が協働で解決する場 (プラットフォーム) を創設・育成する。

## 地域での高齢者・障がい者の自立支援の促進

13,715 百万円 (11,801 百万円)

注 : ( ) 内は 15 年度予算額

### ア 高齢者向け優良賃貸住宅供給事業 (市街地整備部) 86 百万円

高齢者が安心して住み続けることができる良質な賃貸住宅の確保を図る。

### イ 住まいのプラットフォーム推進事業 (市街地整備部) 【再掲】 9 百万円 【新規】

様々な住宅問題に対し, 市民, 事業者, 行政が協働で解決する場 (プラットフォーム) を創設・育成する。

### ウ 市営住宅建設事業 (市街地整備部) 【再掲】 9,316 百万円

建替 (1 団地), 新設 (3 団地), リロケーション (仮移転) 住宅及び共同施設等の建設を行う。

### エ 新琴似駅前土地区画整理事業 (開発事業部) 【再掲】 806 百万円

鉄道駅周辺のバリアフリー化を図るため, 新琴似駅前土地区画整理事業を実施する。

### オ 東雁来第 2 土地区画整理事業 (開発事業部) 【再掲】 3,498 百万円

スポーツ, 防災, 福祉, 水と緑をテーマとした多様な機能が複合した拠点づくりを行うため, 東雁来第 2 土地区画整理事業を実施する。

## 世界に誇れる環境の街さっぽろ

水と緑をテーマとした多様な機能が複合した拠点づくりを目指すとともに、環境に配慮した快適なまちづくりを進める。

### 水とみどりのうるおいと安らぎのある街の実現

3,498百万円(3,249百万円)

注:( )内は15年度予算額

ア 東雁来第2土地区画整理事業(開発事業部)【再掲】 3,498百万円

スポーツ,防災,福祉,水と緑をテーマとした多様な機能が複合した拠点づくりを行うため,東雁来第2土地区画整理事業を実施する。

### 地球環境問題への対応と循環型社会の構築

501百万円(630百万円)

注:( )内は15年度予算額

ア 熱事業者事業費補助金(市街地整備部) 384百万円

(株)北海道熱供給公社及び北海道地域暖房(株)に対する補助金

イ 保全計画策定事業(建築部) 90百万円

市有建築物(企業会計所管施設,市営住宅,学校,小規模施設を除く。)について,劣化度調査を行い,保全計画を策定する。

ウ 耐震診断調査(建築部) 27百万円

現行の耐震基準を満たしていない市有建築物(昭和56年度以前に建築されたもの。ただし市営住宅・学校を除く。)について耐震診断調査を行う。

## 歩いて暮らせるゆたかで快適な街の創造

817百万円(953百万円)

注:( )内は15年度予算額

- ア 厚別副都心地区まちづくり事業(市街地整備部) 11百万円

厚別副都心地区において、わかりやすい乗継経路の確保やバリアフリー化などについての市民意向を把握し、また整備計画の検討を行う。

- イ 新琴似駅前土地区画整理事業(開発事業部)【再掲】 806百万円

鉄道駅周辺のバリアフリー化を図るため、新琴似駅前土地区画整理事業を実施する。

## 芸術・文化・スポーツを発信する街さっぽろ

スポーツなど多様な機能が複合した魅力あふれる生活空間の実現を目指す。

## スポーツの魅力あふれる街の実現

3,498百万円(3,249百万円)

注:( )内は15年度予算額

- ア 東雁来第2土地区画整理事業(開発事業部)【再掲】 3,498百万円

スポーツ、防災、福祉、水と緑をテーマとした多様な機能が複合した拠点づくりを行うため、東雁来第2土地区画整理事業を実施する。

## 4 事務事業の見直し

### (1) 北海道地域暖房株事業費貸付金の減額

昭和57年度から毎年度7億円の貸付金を支出していたが、北海道地域暖房株の経営状況を踏まえ、検討、見直しのうえ、貸付金を3億円削減した。

<効果額 300 百万円>

### (2) 建築確認申請業務の民間移行による職員定数の減

民間移行により、職員定数を3名削減した。 <効果額 24 百万円>